

Scene_2

「景色」を設計する。

窓から見える景色が美しいと、それだけで心豊かな気持ちになります。ところが残念なことに、私たちの住まいは、隣との隙間がない密集地にあったり、幹線道路に面していたりと、すべてが理想的な立地に建っているわけではありません。しかし、たとえ立地が良くなくとも、窓の位置や大きさを周辺の環境に応じて注意深く設計すれば、どんな立地にあっても、美しい景色を手に入れることができます。また、窓から見える景色だけではなくて、家の中にも風景をつくり出すことができます。一段上がった舞台のような場所や、吹抜けを通して見る下界など、いつもとは違った角度から距離をとって見ると、見慣れた生活の場面も新鮮に感じられるものです。

